



宮津天橋高等学校美術部の皆様のご協力により 北部医療センター「入退院支援センター」の壁画 (ホスピタルアート)が完成しました！

令和5年7月13日
京都府立医科大学
附属北部医療センター
北部総務課
(電話) 0772-46-3371

京都府立医科大学附属北部医療センターでは、患者サービス向上のため、令和5年4月から「入退院支援センター」を設置し運用を開始しました。

入退院支援センターの建物はユニットハウス（プレハブ）で、外観に趣がなく味気ないものとなるため、宮津天橋高等学校美術部の皆様のご協力を得てホスピタルアートを制作いただき、この度お披露目式を行うこととなりましたので、お知らせします。

記

1 お披露目式

- (1) 日時 令和5年7月20日（木） 14時から
(2) 場所 北部医療センター入退院支援センター（正面玄関横）
(3) 出席者 宮津天橋高等学校 田中宮津学舎長、西田美術部顧問、
美術部の生徒の皆さん
北部医療センター 落合病院長、入退院支援センタースタッフ
(4) 次第
- ・挨拶（北部医療センター落合病院長、宮津天橋高等学校田中宮津学舎長）
 - ・お披露目
 - ・ホスピタルアート制作への思い（宮津天橋高等学校美術部部长）
 - ・記念撮影

2 経過

来院した患者さんの気持ちを和らげ、病院を心地よい環境にするため、宮津天橋高等学校へ壁画（ホスピタルアート）制作の協力依頼をしたところ、快くお受けいただいた。

3 ホスピタルアートについて

病院という公共空間で、絵画などのアート作品を通じて「見る人」の心を穏やかに、豊かにする活動で、日本でも少しずつ導入が増加している。

4 参考

【入退院支援センターの概要】

- ・入院が決定した患者さんと看護師、薬剤師、管理栄養士等が面談し、入院時の事務手続きの案内や療養中の不安などの相談、患者さんの状況により退院後の療養環境整備、福祉制度や介護サービスについての説明、かかりつけ医の紹介等を行い、入院前から支援体制を整えることにより、安心できる療養生活に繋がられるよう支援する。



信 頼 さ れ る 全 人 的 医 療